

平成29年12月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 串 カ ツ 田 中
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 貫 啓 二
(コード番号：3547 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 坂 本 壽 男
(TEL. 03 - 5449 - 6410)

会社分割による持株会社体制移行及び子会社（分割準備会社）の設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成30年6月1日（予定）を効力発生日として会社分割の方式により持株会社体制へ移行すること、及び平成29年12月下旬（予定）に分割準備会社として当社100%出資の子会社（以下「分割準備会社」とします。）を設立することを決議いたしました。

また、当社は、平成30年6月1日付で「株式会社串カツ田中ホールディングス」（予定）に商号を変更し、引き続き持株会社として上場を維持する予定です。なお、かかる会社分割による持株会社体制への移行及び商号変更につきましては、平成30年2月下旬に開催予定の当社定時株主総会決議による承認及び必要に応じ所管官公庁の許可が得られることを条件に実施いたします。

記

1. 持株会社体制への移行目的

当社は「串カツ田中の串カツで、一人でも多くの笑顔を生むことにより、社会貢献する。」という企業理念のもと、「串カツ田中」の単一ブランドで関東圏を中心に全国規模で飲食事業を展開しています。全国1,000店体制を構築し、「串カツ田中」の串カツを、日本を代表する食文化にすることを目標としています。

外食産業を取り巻く環境は、世界的な景気後退を背景とした生活防衛意識の高まりによる外食機会の減少、食の安全性に対する消費者意識の高まりや低価格競争の激化等により、今後も厳しい状況が継続するものと想定されます。

当社は、今後も当社事業の持続的な成長を実現させるためには、経営資源の効率的な配分と、競合他社との競争力強化、事業展開上生じるリスクの管理を可能とする体制の整備を図ることが必要と判断し、持株会社体制へ移行する方針を決定いたしました。

持株会社体制に移行することで、経営機能と執行機能を明確に分離し、強化されたコーポレートガバナンス体制のもと、持株会社においては、グループ経営戦略の立案と経営資源の配分の最適化の意思決定を行い、事業子会社においては、グループ経営戦略に基づく迅速な業務執行により競争力および効率性を一層高め、グループ企業価値向上を目指します。

2. 持株会社体制への移行の要旨について

(1) 移行方式

当社を分割会社とする会社分割により、分割する事業を当社が100%出資する子会社（分割準備会社）に承継させる予定です。また、当社は持株会社として引き続き上場を維持いたします。

(2) 会社分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	平成29年12月7日
分割準備会社の設立	平成29年12月下旬（予定）
吸収分割契約承認取締役会	平成30年1月12日（予定）
吸収分割契約締結	平成30年1月12日（予定）
吸収分割契約承認定時株主総会	平成30年2月27日（予定）

吸収分割の効力発生日

平成30年6月1日(予定)

3. 持株会社体制移行にあたり設立する分割準備会社の概要

(1)名称	株式会社串カツ田中分割準備会社	
(2)所在地	東京都品川区東五反田一丁目7番6号	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 貫 啓二	
(4)事業内容	飲食事業	
(5)資本金	1百万円	
(6)設立年月日	平成29年12月下旬(予定)	
(7)発行済株式数	100株	
(8)決算期	11月末	
(9)大株主及び持株比率	株式会社串カツ田中 100%	
(10)当事会社間の関係等	資本関係	当社100%出資の子会社として設立される予定です。
	人的関係	当社より取締役を派遣する予定です。
	取引関係	営業を開始していないため、当社との取引関係はありません。

4. その他

詳細については、今後決定次第、改めてお知らせいたします。

以上